

北海道浮魚ニュース

平成 28(2016)年度 9 号

2016 年 7 月 14 日

道総研水産研究本部

釧路水産試験場

ホームページ :

<http://www.hro.or.jp/list/fisheries/research/central/section/shigen/ukiuo/index.html>

◎道南～道東太平洋スルメイカ資源調査結果

- スルメイカの分布密度は低い点が多い。
- 体サイズのモードは 16cm。

調査期間 : 2016 年 7 月 6～12 日

調査海域 : 道南～道東太平洋 (浦河沖～厚岸沖の 6 調査点)

調査船 : 金星丸(函館水産試験場所属)、イカ釣機 5 台装備

今年度から新しく、7 月にスルメイカ資源調査を道南～道東太平洋海域で行いました。

1. 分布密度 (図 1、表 1)

6 調査点でスルメイカの分布密度 (CPUE : イカ釣機 1 台 1 時間当たりの漁獲尾数) を調べた結果は、0.04～6.55 でした (図 1)。広尾沖の St. 7 が 6.55 と最も高い値でしたが、その他の 4 調査点では 1 を下回る低い値となりました。

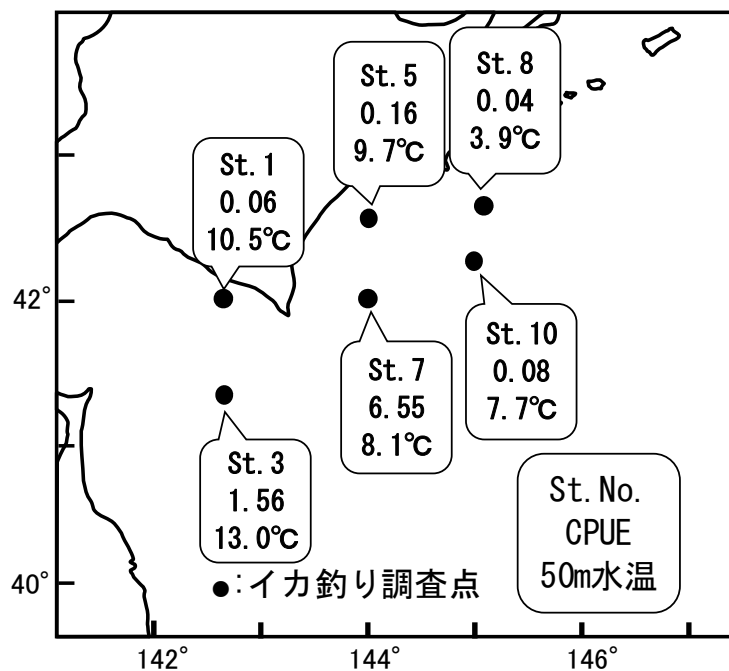


図 1 7 月の道南～道東太平洋におけるスルメイカの分布密度
※分布密度は CPUE (イカ釣機 1 台 1 時間当たりの漁獲尾数) で示した。

2. 水温分布 (図 1、表 1)

調査点の表面水温は 13.3～15.8°C, 50m 深水温は 3.9～10.5°C でした。

3. スルメイカの大きさ (図2、表1)

スルメイカの外套長 (胴長) の範囲は 14~19cm にありました。外套長のモード (最も多く漁獲されたイカの大きさ) は 16 cm でした。

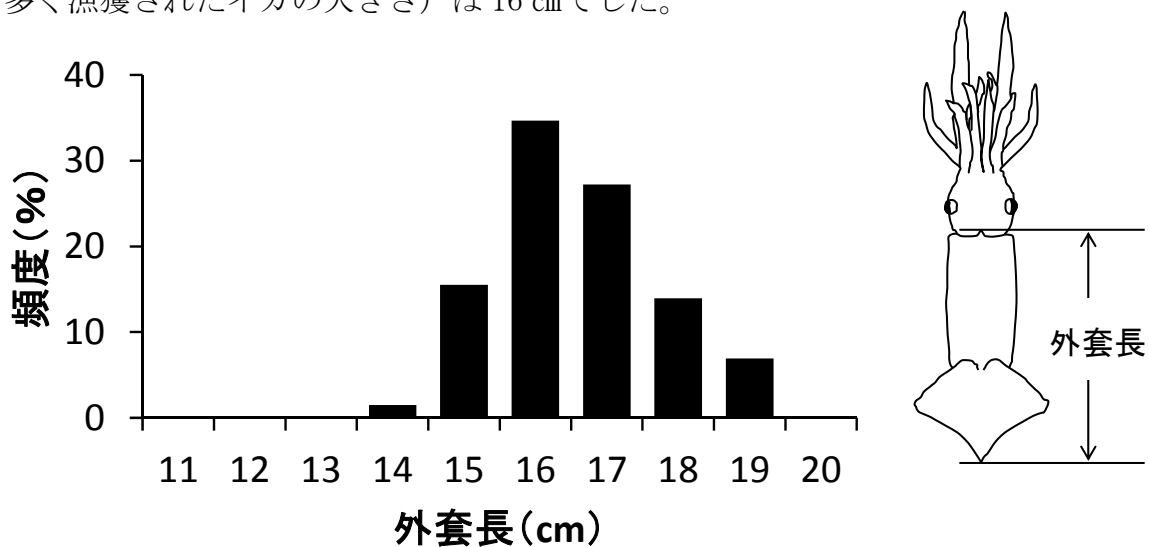


図2 スルメイカの外套長組成

表1 2016年のスルメイカ調査結果

St. No.	CPUE	漁獲尾数	表面水温 (°C)	50m 水温 (°C)	平均外套長 (cm)
St. 1	0.06	1	13.4	10.5	14.5
St. 3	1.56	39	15.4	13.0	17.3
St. 5	0.16	4	14.7	9.7	16.6
St. 7	6.55	149	13.3	8.1	16.9
St. 8	0.04	1	15.8	3.9	15.8
St. 10	0.08	2	15.1	7.7	19.3

(釧路水産試験場 調査研究部、TEL:0154-23-6222、FAX:0154-23-6225)